



ヒト×マチ×コト

広報 川西

4月 Apr
2025

町制50周年にあわせて
町のロゴをリニューアル



ちかいが、チカラに。

かわにし

特集

50のトピックで見る
町制50周年

50のトピックでみる 川西町の50年とこれから

令和7年、川西町は町制施行から50年を迎えます。この節目の年を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返りながら、町民の皆さんと共に築いてきた川西町の発展を改めて感じたいと思います。町制施行以来、川西町は多くの方々の協力によって支えられ、成長してきました。皆さんの温かい支えがあったからこそ、今日の川西町があります。これからの50年も、皆さんと共により住みよい町づくりを進めていきたいと考えています。今回の特集では、町のこれまでの歩みを振り返るとともに、これからの取組みや、町民の皆さんが参加できる記念行事についてお伝えします。

【昭和50年(1975)～昭和59年(1984)】

昭和50年4月1日、川西村が町制を施行し「川西町」としてスタートしました。高度経済成長で、川西町周辺でも新しい住宅地や工業団地が開発されるなど、より質の高い行政サービスが求められる中でのことでした。現在のまちづくりの基礎となる施設がオープンする中、わかさ国体にも町内が盛り上がった時期でした。

昭和50年4月の広報紙では、檜垣源兵町長(当時)は、「高度経済成長期を迎え(中略)ここ十年来県開発公社の唐院、結崎団地の造成や、結崎駅周辺の住宅地の開発により人口も逐次増加し、都市化の傾向も著しくなってきたため、町制にふみきったとこれまでの村政を振り返っています。そして、今後は、「住民福祉の向上と教育の振興を図りつつ生活環境の整備につとめると共に秩序ある開発によって住民がより文化的で豊かな生活が出来る町づくりを行っていききたい」と、未来に向けての展望を示しています。



2 昭和50年～昭和59年 この時期に完成した公共施設など

- ・昭和53年 下永児童館完成
- ・昭和54年 梅戸児童館完成
- ・昭和56年 下永体育館完成
- ・昭和58年 中央体育館完成

3 昭和50年ごろ 新興住宅地が開発

このころ、都市部へのベッドタウンとして、結崎団地、結崎南団地、美ノ城、美幸などの新興住宅地が開発され、人口が急激に増加しました。

4 昭和51年(1976)～ 上水道給水開始

川西町浄水場が完成し上水道の給水が開始しました。昭和55年には公共下水道が通水しました。現在、上水道は奈良県水道企業団として、周辺市町村と業務を統合して取り組んでいます。

5 昭和51年(1976) 唐院小学校が新築・移転

唐院小学校が、現在のふれあいセンターがある場所から、奈良日野自動車株式会社本社がある場所へ移転。平成21年に川西小学校として統合されるまで多くの児童が通いました。

→24へ

6 昭和59年(1984) わかさ国体なぎなた競技会場

新しく整備された中央体育館で第39回国民体育大会のなぎなた競技が開催されました。会場運営や選手の民泊など町総出で国体開催を迎えました。令和13年の国民スポーツ大会は奈良県内で開催予定。



7 昭和57年(1982) 台風10号による水害

8 昭和59年(1984) ニチイ結崎店開業

→26へ

【昭和60年(1985)～平成6年(1994)】

元号が昭和から平成に変わり、バブルといわれた好景気が終息したころ、川西町では人口増加の真っ只中。人口も1万人に迫っていました。役場や保健センターなど、生活の基盤となる公共施設が新しくなっていく中、文化活動や体育活動などの住民活動が活発になっていきました。

9 昭和60～平成6年 この時期に完成した公共施設など

- ・昭和62年 役場庁舎完成
- ・平成元年 保健センター完成
- ・平成元年 梅戸体育館完成
- ・平成3年 ふれあいセンター完成
- ・平成6年 川西幼稚園完成

現在の保健センターがある場所にあった役場庁舎が手狭になってきたことから、この年に新築移転されました。



11 昭和62年(1987) 役場庁舎が新築移転

10 昭和61年(1986) 川西文化祭開始

第1回

→47へ

12 平成4年(1992) 川西町文化協会設立

【平成17年(2005)～平成26年(2014)】

地方分権や少子高齢化が深刻に進み、川西町でも平成17年4月に財政非常事態宣言(平成26年度終結)を行うなど、財源確保に向け取組みが行われました。平成21年には町内に2つあった小学校が統合し、現在の川西小学校となりました。結崎ネブカやカワスポ、夏フェスなど今も話題の中心となっている取組みが始まったのもこのころ。

【平成7年(1995)～平成16年(2004)】

平成12年の法律改正によって国と地方の関係性が大きく変化し、市町村は自らの判断と責任で地域の実情に沿った行政が求められるようになりました。川西町では川西文化会館がオープンしたり、島の山古墳の発掘に沸いたりする一方、行財政改革や市町村合併など行政基盤の強化に向けた検討が進められました。

24

平成21年(2009)

結崎小学校と唐院小学校が統合 川西小学校創立



135年の歴史を持つ結崎小学校と唐院小学校が統合されました。結崎小学校があった場所に川西小学校としてスタートしました。→27へ

21

平成17年～平成26年

この時期に完成した公共施設など

- ・平成17年 西人権文化センター
- ・平成24年 コミュニティバス川西こすもす号
- ・平成26年 川西小学校(体育館・プール含む)



22

平成17年(2005) 結崎ネブカが 市場に復活

平成14年、商工会とJA、生産者が中心となり復活に向けた取組みがスタート。現在に至るまで、マスコットキャラクター・ネッピーや飲食店でのメニュー化、焼酎やコロケといった加工品など、幅広く展開中!

27

平成25年(2013年)

川西小学校 新校舎完成



平成26年には体育館、プールが完成し、翌年に落成式が行われました。

23

平成19年(2007)

川西スポーツクラブ設立 →47へ

26

平成22年(2010)

スーパーおくやま 結崎店開業 ↓38へ

サティ結崎店(旧ニチイ)が経営元の破綻で閉店していましたが、スーパーおくやまが参入することで地元スーパーとして再スタートしました。

25

平成22年(2010)

川西夏フェスタ開始 ↓45へ

第1回

14

平成8年(1996)

島の山古墳発掘



この年から本格的な発掘調査が開始され、車輪石や装飾品類、銅鏡など1300個以上が未盗掘の状態で出土しました。テレビや新聞でも大々的に取り上げられ、現地説明会には2日間で1万1千人以上の考古学ファンが詰めかけました。

17

平成9年(1997)

全国川西会議 「ネットかわにし」発足

平成7年の阪神淡路大震災で被災した川西市(兵庫県)を支援したことがきっかけで、全国の「川西」の名を持つ自治体(兵庫県川西市・山形県川西町・新潟県川西町(現・十日町市)で結成。日常の交流や災害時の相互支援を行っています。平成16年の新潟県中越沖地震や、令和4年の山形県豪雨災害の際もこの協定が機能しています。

13

平成7年～平成16年

この時期に完成した公共施設など

- ・平成8年 川西文化会館
- ・平成8年 唐院運動公園
- ・平成9年 防災備蓄倉庫
- ・平成12年 ぬくもりの郷
- ・平成13年 川西町ホームページ

15

平成8年(1996年)

川西文化会館 町立図書館オープン

「みんなで文化を創り育てよう」という機運の高まりもあって、町の新しいシンボルとして川西文化祭をこけら落としに文化会館が開館。文化会館と同時に図書館もオープン!



16

平成9年(1997)

面塚さくらまつり開始 (関連記事: 32ページ)

第1回

19

平成14年(2002)

島の山古墳が国史跡に指定

20

平成15年(2003)

結崎一法隆寺間の路線バス廃止

18

平成15年(2003)

市町村合併の議論

地方分権や少子高齢化などによって、基礎自治体のあり方が考えられています。川西町も周辺自治体と合併協議会を設けて市町村合併について議論しました。

【これからの川西町】

これまでの歴史と皆さんの想いを大切に、幸せな暮らしと持続可能な未来を実現するために、次の50年をさらに素晴らしいものにする新しいプロジェクトが始まります。
町民の声に耳を傾け、共に歩みながら、住みたい、住み続けたいと思える町づくりを進めていきます。

39 令和7年(2025) 近鉄結崎駅併設施設

近鉄結崎駅の駅舎と隣接した場所に交流施設がオープンします。シェアキッチンに出店するお店を楽しんだり、目の前に広がる駅前広場を眺めながら、大きな屋根の下でゆっくり過ごすことができます。バスやお迎えの車をときも、雨に濡れずにリラックスして待つことができます。
(関連記事：31ページ)



41 令和7年(2025) (仮)川西アーバンスポーツパーク

保田に防災施設(5月完成予定)を利用したアーバンスポーツパークを開園します。大雨の際に河川に流れる雨水を一時的にためておく、遊水地施設が整備されています(国土交通省による整備)。その施設を、日常はローラースポーツや3×3バスケのコートなどを有するアーバンスポーツパークとして使用することになりました。国際規格のオーバルトラックは国内初。スポーツイベントやマルシェなど、様々なイベントが開催されます。



40 令和7年(2025) 子育て支援センターの移転・リニューアル



子育て支援センターが川西文化会館内に移転リニューアル。室内で木のぬくもりを感じながら遊ぶことができます。年齢に応じて楽しめるように木製遊具も豊富にそろいます。中庭には芝生エリアも整備され、お日さまのもとで元気に遊ぶことができます。児童書が豊富な図書館へも直結つながり、親子で楽しめる新施設に生まれ変わります。(関連記事：23ページ)

43 まほろば健康パークのリニューアル 大和平野中央プロジェクト

敷地の一部が川西町であるまほろば健康パークのリニューアルや、下永地内で進む大和平野中央プロジェクトによって、子育てとスポーツがよりちかかく感じられる環境になっていく予定です。

42 大和中央道(県道108号線)沿いの 商業施設の誘致

町内を通る大和中央道の延長によって、県内の南北の移動がより便利になります。この機会をチャンスととらえ、周辺に商業施設を誘致できるよう調査を進めています。

【平成27年(2015)～令和6年(2024)】

元号が平成から令和に変わり、デジタル化がさらに加速。川西町でもデジタル技術を活用した情報発信やサービスが日々進化しています。コロナ禍によって日常生活に制限がかけられた時期もありましたが、唐院工業団地拡張による企業誘致や近鉄結崎駅周辺の整備など未来に向けたプロジェクトも進みました。



33 平成30年(2018) 川西町 いい町 ちかい町

「ちかい」をキーワードに町の魅力を掘り下げるタウンプロモーションを開始しました。→44へ

34 令和2年(2020)～ 新型コロナ対策事業

35 令和2年(2020)～令和3年(2021) パラリンピック・ホストタウン

東京2020パラリンピックに出場するプエルトリコの選手を応援して交流を深めました。また、町在住や出身の人が県内各地で聖火ランナーとして力走しました。

36 令和4年(2022年) 近鉄結崎駅リニューアル

令和3年にはロータリーが完成し、翌年には駅前広場と新しい駅舎がオープンしました。バイパス道路や踏切の拡幅など駅へのアクセスも便利になりました。駅舎のオープンに合わせて式典とイベントも開催され、みんなでお祝いしました →45へ

38 令和5年(2023) おくやまテラス利用開始

28 平成27年～令和6年 この時期に完成した公共施設など

- ・平成28年 公式Facebook
- ・平成30年 公式Instagram
- ・令和5年 公式LINE
- ・令和6年 川西学童テラス本館

29 平成29年(2017) かわにし Art Festival

川西文化会館で、二十六世観世宗家・観世清和師と和泉流狂言方・野村萬斎師の競演

32 平成29年(2017) かわにしスマイルフェスタ 開始

31 平成29年(2017) 台風21号による被害

平成29年(2017) 翌年の平成30年には、ふるさと納税の返礼品に貝ボタンを使用したオーダーワイシャツが登録され、ふるさと納税の大幅増に貢献。

30 平成29年(2017) 貝ボタンを使用した制服支給



37 令和4年(2022) 唐院工業団地拡張完了



ちかいが、チカラに。 かわにし

新しいロゴマークでは、たった6km²のちいさな町であることから、人と人の距離感、生活や活動に関わるモノやコトが物理的にも心理的にも「ちかい」ということが、町で活動する人の原動力やサポートになっていることから、「ちかいが、チカラに。」というフレーズを設定しました。

新しいロゴマークでは、たった6km²のちいさな町に、いろんな要素が詰まっていることを表現。「川」の字の幹の上に川西町を構成する要素が密に実っているというイメージを図案化しています。

▼三原賢治さんにロゴをデザインしていただきました



パンダ合同会社
三原 賢治 氏

町制施行50周年、誠におめでとうございます。今回のロゴ制作にあたり、町長をはじめ役場職員の皆さま、川西町に関わる多くの方々、そして伴走いただいた坂本さんたちと何度も議論を重ねました。50年の節目を迎え、これからの新しい核となる想い「ちかいが、ちからに。かわにし」を皆さんで丁寧に築き上げ、それを形にできたことを嬉しく思います。

このマークは、川西町のありのままの自然と、人々が長い年月をかけて育んできた文化、この二つの要素が融合し、町木である「けやき」の形となっています。町の歴史と未来をつなぐシンボルとして、町民の皆さまはもちろん、川西町を訪れる多くの方にも愛され、誇りに思っていただけ存在になれば幸いです。

【パンダ合同会社】

ブランディングを切り口に、デザイン、プロモーションまで一気通貫して行う。また、より上流のデザインから関わりたいという想いから不動産事業も併設。



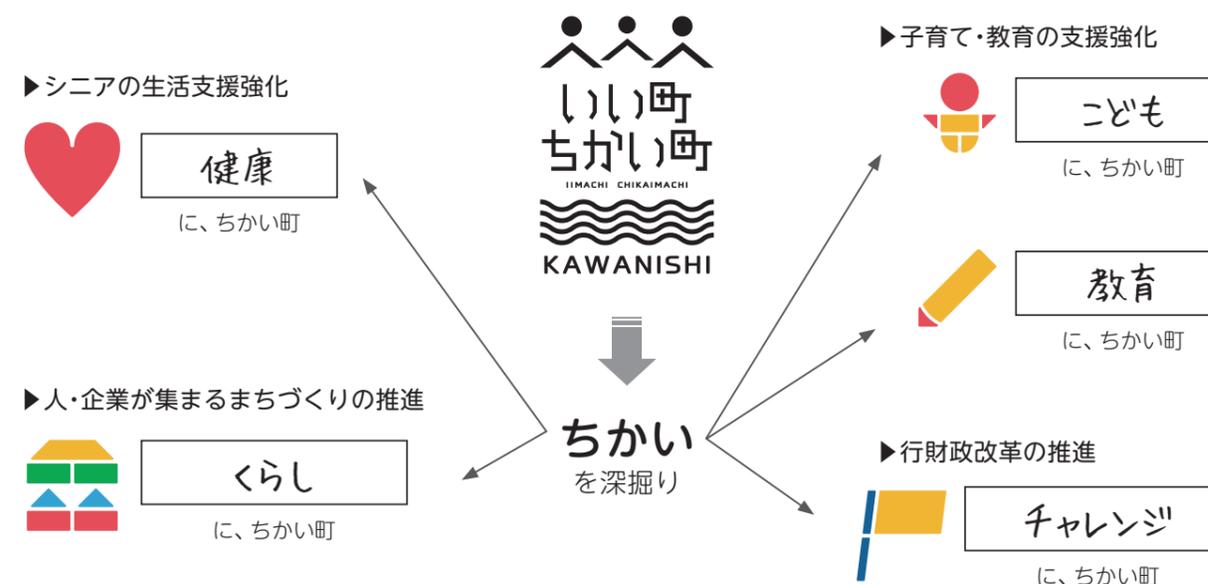
【これからの川西町】

「いい町 ちかい町 川西町」を リブランディング(再構築)



町制50周年をこれまでの50年の歩みを振り返るだけでなく、次の50年への第一歩として考える契機となればと考えています。そこで、これまでの「いい町ちかい町川西町」をさらに深め、「ちかい」が「幸せな暮らし」と「持続可能な未来」を実現するチカラとなるように「ちかいが、チカラに。かわにし」にリブランディング(再構築)することになりました。

「に、ちかい町」がキーワード



▼坂本大祐さんにブランディングを監修していただきました

こんにちは。この度リブランディングを監修いたしました、合同会社 オフィスキャンプの坂本大祐と申します。町をリブランディングってあまり耳慣れない言葉かもしれませんが。ブランディングとは「伝えるべき情報を整理(コンテンツ)して正しく伝える(コミュニケーション)こと」と弊社は考えて監修をおこないました。つまりは「コンテンツ」と「コミュニケーション」を再設計し、「ちかいが、チカラに。かわにし」というスローガンと、三原さんの素敵なデザインのロゴマークが生まれました。スローガンのなかに、ロゴマークのなかに、とてもたくさんの意味と想いが詰まっています。これから少しずつお伝えできると幸いですので、ご期待ください。



合同会社オフィスキャンプ
坂本 大祐 氏

【合同会社オフィスキャンプ】

地方で生活するフリーランスや経営者が集まってできたクリエイティブファーム。様々なバックグラウンドを持ったクリエイターが在籍。



読書活動が評価



川西小学校では奈良県教育委員会の委託を受けて、「読書活動推進事業」を実施してきました。この事業で活動推進フォーラムが開催され、川西小学校から学校長と推進担当教諭が出席し実践発表を行いました。

学校全体で日ごろから続けている子どもの読書推進や現在の課題と目標、町立図書館や栄養教諭と連携した取組や地域ボランティアによる読み聞かせなど、様々な活動成果が紹介され、高い評価をいただきました。ご協力いただいた関係者の皆さま、ありがとうございました。

インラインスケート体験会

2月11日

世界レベルを体感



奈良県ローラースポーツ連盟や伊丹スピードクラブの協力で「インラインスケート」の体験会が開催され、約30名が参加しました（主催：川西スポーツクラブ）。インラインスケートはアイススケートの刃を車輪に置き換えた陸上で滑るスケートです。今回の体験会では、日本代表選手でもある川口哲平選手も参加し、世界レベルのスピードや技術を目の前で見ることができました。

まもなく完成の保田遊水地内に、インラインスケート専用のオーバルトラックが設置され、川西町でもインラインスケートの熱が高まっていそうです。

まちのアルバム

川西町公式Facebook・Instagramから、気になる写真をピックアップしました。

町のSNS・動画

●川西町公式 Facebook

<https://www.facebook.com/kawanishi.nara/>



●川西町公式 Instagram

https://www.instagram.com/kawanishi_official/



●川西町公式 YouTube

https://www.youtube.com/channel/UC8enD9Eo_0fkCixEzQ6r8ng



●川西町公式 LINE

<https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/0000006938.html>



川西音旅C.S.C.コンサート

11月10日

カリブの音楽を満喫！



コスモスホールで宝くじの社会貢献事業「地域の芸術環境づくり助成事業」を活用したコンサートを開催しました。奈良県出身の「DOZAN11 aka 三木道三」と「Spinna B-ill」、バックバンド「Unruly BE」、スティールパンバンド「Steelband Pendre」を招いてカリブ諸国の音楽を楽しみました。コンサート前には演奏ワークショップを開催し、参加者は普段見ることができない楽器を楽しんでいました。



【町制50周年記念行事】

- 45 50周年式典+駅併設施設オープニングイベント
記念式典とともに、新たな施設のオープンを祝います。
- 46 サマーフェスタ支援事業
町民の皆さんと一緒に、サマーフェスタで人気の花火をより華やかに盛り上げます。
- 47 町民文化祭・スポーツカーニバル支援事業
町民文化祭やスポーツイベントを盛り上げるための支援を行います。
- 48 歴史資産を未来へ伝えるプロジェクト
小学生たちが地域の歴史を学び、その大切さを創作活動を通じて広めます。
- 49 タイムカプセル2025
10年前に募集した「タイムカプセル」のメッセージを、町制50周年を迎える年に受取人に発送します。町民の皆さんとともに、川西町の50周年を祝い、未来へつなげていきましょう



▶タイムカプセルの発送

対象者 平成27年(2015)に応募した人
発送予定日 4月ごろ発送
発送方法 普通郵便(ポストに投函)

50

【町長ごあいさつ】
川西町長 小澤晃広

next 50years ~次の50年に出発~

川西町が50年の歴史を歩んできたのは、町民の皆さん一人ひとりの支えと協力があったからこそです。この節目の年を迎えるにあたり、改めて心から感謝申し上げます。

この50年を振り返り、そして次の50年に向けて、川西町は「いいまち・ちかいまち」のキャッチフレーズを進化させ、「ちかいが、チカラに、かわにし」という新しいキャッチフレーズのもと、町民の皆さんと共に歩み続けます。私たちの町は、たった6平方キロメートルの小さな町ですが、その中で人々が近くで支え合い、日々の暮らしや活動が密接に繋がっていることが川西町の大きな強みです。この「ちかい」という距離感が、私たちの「チカラ」に変わり、川西町ならではの魅力を創り出しています。

持続可能なまちづくりを目指し、皆さんの声に耳を傾けながら、この町だからこそ感じられる温かさや活気をより一層高めていきます。そして、この50周年を契機に、未来の川西町に向けて共に力を合わせ、さらなる発展と豊かな暮らしを築いていきましょう。これからも変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



国民健康保険加入者へ 人間ドック費用を一部助成

川西町では、生活習慣病等の早期発見・早期治療や、健康を保持増進することを目的に、国民健康保険加入者に人間ドック費用の一部を助成をしています。

対象 次の①～⑤全てに該当する人

- ①受診日時点で、満40歳以上75歳未満の川西町国民健康保険被保険者（年度中に75歳になる人は、誕生日の前日まで）
- ②受診日の過去1年間、継続して被保険者の資格があること
- ③国民健康保険税を完納している人
- ④人間ドックの検査結果を、特定健康診査・特定保健指導に利用することに同意する人
- ⑤受診する年度で特定健康診査を受けていないこと

助成金額 20,000円（1人につき1年度に1回まで）
※受診料が20,000円未満の場合は、受診料が助成額となります。

助成期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

医療機関 指定の医療機関はありません。特定健康診査の項目を含む人間ドックを実施している医療機関が対象となります。

利用方法

①申請

受診前に住民保険課で助成金交付申請
(受診後の申請は受付できません)

- ・申請に必要なもの➡保険証又は資格確認書
- ・助成ができる場合「助成金交付決定通知書」「助成金交付請求書」等を自宅に郵送します。

②人間ドックの申込み

希望する医療機関へ直接申込み。

③受診と支払い

医療機関で受診し、かかった費用を全額支払い「領収書」「検査結果」を受取る。

④助成金の請求

受診後すみやかに、「助成金交付請求書」「領収書」「検査結果」等を持って、住民保険課に助成金を請求（後日、助成金が振り込みます。）



☒ 住民保険課
☎0745(44)2611

くらしの情報

くわしくは、問い合わせ先の機関のホームページ等で内容を確認してください。また、問い合わせや申し込みにつきましては、特記していない限り、平日の業務時間内での対応となります。

また、年表記の記載がないものは原則として、直近の年の月日を示しています。

役場・町施設の電話番号

総務課	0745(44)2211
総合政策課	0745(44)2213
デジタル推進室	0745(44)3920
税務課	0745(44)2642
債権管理課	0745(44)2621
住民保険課	0745(44)2611
環境整備事務所	0745(43)1766
福祉こども課	0745(44)2631
長寿介護課	0745(44)2635
地域包括支援センター	0745(42)1180
保健センター	0745(43)1900
まちマネジメント課	0745(44)2679
下水道事業課	0745(44)2679
まちづくり推進課	0745(44)2280
議会事務局	0745(44)2681
会計課	0745(44)2648
教育総務課	0745(44)2684
社会教育課	0745(44)2214
文化会館	0745(44)2214
図書館	0745(44)2212
西人権文化センター	0745(44)2080
東人権文化センター	0743(64)0650
いぶき子どもセンター	0745(43)0550
すばる子どもセンター	0743(64)1989
こども子育て広場	(準備中)
中央体育館	0745(44)1616
役場1階 FAX	0745(44)4780
役場2階 FAX	0745(44)4734
教育委員会 FAX	0745(43)3245
奈良県水道企業団 磯城事務所	0744(32)2516

川西町公式 Web サイト

<https://www.town.nara-kawanishi.lg.jp/>



第20回市町村対抗子ども駅伝大会 3月8日

子ども駅伝大会に出場



橿原運動公園で開催された駅伝大会に川西町駅伝代表チームも出場。37分49秒のタイムで16位で完走しました。タイムトライアルレースにも2名の選手が出場し、男子が7位女子が8位に入賞。練習の成果を出しきりました。選手のみなさんお疲れさまでした。

(後列左から)

大西愛菜、峙さとの、植嶋咲奈、中森愛

(前列左から)

野村龍樹、竹内廉、佐々木陽也、奥田誠

式下中学校制服改定 令和7年度～

未来を生きる生徒に相応しい制服を



「制服を新しくしたい」、生徒の思いを受けて、式下中学校では、保護者や教職員の代表、教育委員会職員も交えての「制服改定検討委員会」を組織して、実現に向けて取り組んできました。委員会では、多様な価値観や機能性、経済性、先輩への憧憬にも配慮できるよう議論を重ねた結果、新たな制服では、次のことが実現できました。

①男子型・女子型の定めないコーディネート

②今までの制服も3年後の新入生まで着用可能

新たな制服を身にまとった式下中学校の生徒たちをこれまで同様、温かく見守ってください。

子出来おんだ祭 2月11日

五穀豊穡と子孫繁栄を願って



六県神社の子出来おんだ祭は、五穀豊穡や子孫繁栄を祈る民俗行事で、平安時代から伝わるものです。妊婦役を演じるのは、お腹に太鼓を入れた厄年の男性。農作業をしている夫のもとに弁当を届けに行くと、その場で産気づいて出産。夫は妻のお腹から放り出された太鼓をたたいて喜ぶ所作をすることから「子出来おんだ」と呼ばれています。農作業の所作やアドリブなど、ユーモアで笑いがたえないお祭りです。

今年は小澤町長も農夫役で出演し大盛り上がりでした。

結崎駅前かわにし夜市 2月11日

夜も駅前を楽しもう



近鉄結崎駅前に夜のにぎわいを創ろうと「夜市」が開催されました。

県内外から人気店が出店。町内だけでなく、町外からも多くのお客さんが集まり、冬の寒空のもと、おでんやドリンクなど温かい食べ物を楽しみました。食べ物だけでなく、薪割りや焚火などの体験コーナーも人気でした。

この事業は「令和6年度川西町関係事項創出事業補助金」に採択された民間の団体「奈良から地方を元気にする会」によって実施されたものです。

集団セット検診

特定健康診査とがん検診などをまとめて受診できる機会です。病気の早期発見のためには自覚症状がない時からの検診を受けることが大切です。この機会に受診しましょう。



日時・場所	内容	対象	料金
6月12日(木) 13日(金) 14日(土)	特定健康診査 問診・身体計測・尿検査・血圧測定・血液検査・心電図検査・医師の診察	健診受診日に30歳以上 (川西町国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している人)	500円
11月22日(土) 23日(日) けやきホール	胃がん検診(胃X線検査) 問診・胃のデジタル撮影	40歳以上※1	1,000円 (70歳以上は無料)
受付時間 午前8時30分 ～10時30分	肺がん検診 ①問診・胸部デジタル撮影 ②喀痰検査(必要性がある人のみ)	40歳以上 →②喀痰検査のみの受診は不可	① 300円 ② 500円 (70歳以上は無料)
指定の時間に会場へ来ていただく (受診日の1週間程度前に個別に案内します)	結核検診 問診・胸部デジタル撮影	65歳以上	無料
	肝炎ウイルス検診 問診・血液検査(B・C型肝炎ウイルス検査)	40歳以上 (これまでに一度も肝炎ウイルス検診を受けたことがない人)	600円 (70歳以上は無料)
	大腸がん検診 問診・便潜血検査(2回採便)	40歳以上※2※3	500円 (70歳以上は無料)
6月14日(土) 11月22日(土) けやきホール	大腸がん検診 問診・便潜血検査(2回採便)	40歳以上※2※3	500円 (70歳以上は無料)
受付時間 午後1時30分～3時	乳がん検診 問診・マンモグラフィー撮影	40歳以上の女性※4 (町での検診は2年に1回の受診となります)	1,400円 (70歳以上は無料)
指定の時間に会場へ来ていただく (受診日の1週間程度前に個別に案内します)	子宮がん(頸部) 問診・視診・子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上の女性※5 (町での検診は2年に1回の受診となります)	900円 (70歳以上は無料)

※1: 次の人は受けられません。

- ・妊娠中の人
- ・胃疾患で治療中の人
- ・6か月以内に胃検診を受けた人
- ・バリウムによる過敏性や誤嚥をしたことがある人
- ・当日の体調がすぐれない人、体を支えられない人(検査台が上下左右に傾くため)

※2: 生理中の方は受けられません。

※3: 大腸がん検診のみ受診の方は混雑するため、14ページの単独検診をお勧めします。

※4: ペースメーカー、乳房形成手術、授乳中の方は受けられません。

※5: 生理中の人、子宮摘出手術を受け人は受けられません。

特定健康診査

住民保険課 ☎0745(44)2611 Fax0745(44)4780

がん検診・各種検診

保健センター ☎0745(43)1900 Fax0745(43)2812

先着順で受付。定員に達し次第、受付終了。

▶6月日程の申込期間 4月7日(月)～5月30日(金)

▶11月日程の申込期間 4月7日(月)～11月7日(金)

※受診日の変更はお受けできません。

※当日の受付時間の指定はできません。受付時間は検診日の1週間程度に問診票等とあわせて案内します。指定の時間に会場へ来てください。

特定健康診査・後期高齢者健康診査を受けましょう

4月下旬に、対象者へ健康診断の案内を送付します。特定健康診査を受診するには、集団健診と個別健診の2つの方法から選べることができ、いずれも健診内容は同じです。

対象 国民健康保険に加入の30歳以上の人
後期高齢者医療制度の加入者(75歳以上の人)

受診方法① 集団健診

日時・場所 次ページの表のとおり
※30歳代の方は集団健診のみ(個別健診は対象外)

受診方法② 個別健診

受診期限 5月1日(木)～翌年1月31日(土)
場所 奈良県指定の健診実施医療機関
(くわしくはお問い合わせください。)

受診するときの持ち物 ※印は案内に同封

- ・特定健康診査受診券もしくは健康診査受診券※
- ・質問票※
- ・被保険者証またはマイナ保険証
- ・自己負担金(500円)

自身の健康チェックのためにも1年に1回は必ず健診を受けることをお勧めします。



問 住民保険課 ☎0745(44)2611

大腸がん検診(単独検診)

対象 40歳以上 ※生理中の方は受けられません。

日時 7月22日(火)・23日(水)
9月9日(火)・10日(水)
12月4日(木)・5日(金)
午前8時30分～午後4時

場所 保健センター

料金 500円(70歳以上は無料)
※検診には2日分の便が必要

問 保健センター ☎0745(43)1900

大腸がんは早期に発見して治療すればほぼ治る病気です。早期の自覚症状がほとんどないため、年に1回は検診を受けることをお勧めします。



子宮頸がん検診

子宮頸がんは、初期では無症状のことが多いため、検診で早期に発見することが大切です。2年に1度、検診を受けていただくことをお勧めします。



対象者 20歳以上の女性(2年に1回)

期間 4月1日(火)～翌年2月28日(土)

実施機関 県内指定医療機関

料金 2,000円(70歳以上無料)

問 保健センター ☎0745(43)1900

子宮頸がん(HPV)ワクチンのキャッチアップ接種

HPVキャッチアップ接種は令和6年度末で終了予定でしたが、令和4年4月から令和7年3月までの間にHPVワクチンを1回以上接種した人は、令和7年度の1年間、残りの回数を公費(無料)で接種できるようになりました。

対象者 次の2つの条件を満たす人

- ①平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの女性
- ②令和4年4月1日～令和7年3月31日の間にHPVワクチンを1回または2回接種をして、接種が完了していない人

問 保健センター ☎0745(43)1900

イベント・講座

▼中央体育館アリーナ 町民開放日

開放日 4月6日(日)
対象 町内在住・在勤者
町民開放日で中央体育館アリーナを利用する時は、用具は各自で持参してください。
中央体育館
☎0745(44)1616

▼ぬくもりの郷 CDフラッシュ・ サロンコンサート

今回で50回目の開催！
モーツアルトの音楽は笑顔と微笑みにあふれています。そんなモーツアルトを紹介します。
日時 4月14日(月)
午後2時～3時30分ごろ
場所 ぬくもりの郷2階
申 不要(無料)
問・企画 MONZAアートサロン(岩井)
☎0745(43)1682
協力 川西町ボランティア連絡協議会

▼たのしいこと見つけ隊 磯城郡地域自立支援協 議会主催イベント

今回のテーマは「体験！やってみよう！」
障害を持つ人も、そうでない人も楽しめる「体験」ブースの他、飲食ブース、物販ブースが出店します。田原本町・川西町・三宅町のマスコットキャラクターの他、小学生大道芸人「ぶっきー」がやってきます。申込み不要。参加費無料(飲食、物販は有料)
日時 4月19日(土)
午前11時～午後3時
場所 三宅町保健福祉施設 あびの苑(三宅町伴堂)
内容 授産品の販売、体験、展示等
問 福祉こども課
☎0745(44)2631



▼電話相談員養成講座

新しく電話相談員になっていただくための講座です。
いのちの電話の活動は、複雑化する現代社会のなかでさまざまな悩みを持った人たち、生きる気力や望みを失った人たちに、明日への意欲と自信を取り戻してもらうため、24時間、365日休むことなく「眠らぬダイヤル」として寄り添い支援するボランティアです。
申 4月19日(土)まで
奈良いのちの電話協会
☎0742(35)0500



▼要約筆記者養成講座 (手書きコース)

要約筆記は聴覚障害者の意思疎通支援のひとつです。難聴者の生活をサポートしてみませんか。今年度は手書きによる要約筆記者の養成を行います。
日程 6月5日～11月20日の毎週木曜日/午前10時～午後3時

▼自衛官募集

防衛省では自衛官候補生を募集しています。応募資格や試験日はホームページからご確認ください。受付期間は次のとおりです。
一般曹候補生
5月7日(水)まで
予備自衛官補
4月8日(火)まで
自衛官候補生
年間を通じて募集中
問 自衛隊奈良地方協力本部 橿原地域事務所

舞台裏を気軽に体験 川西文化会館コスモスホール ボランティアスタッフ募集

演劇、音楽、ダンスなど、様々なイベントのサポートをします。初めての人でも大丈夫。見学だけでも大歓迎です。
活動内容 イベントの受付・案内、会場準備、舞台裏でのお手伝いなど

活動場所 文化会館コスモスホール
活動日時 イベント開催日、2か月に1度のスタッフ会議

こんな人におすすめ
・文化や芸術に興味がある。
・人と接するのが好き。
・地域のイベントを支えたい。
※イベント参加時のみ、交通費程度の謝金をお支払いいたします。



問 社会教育課 ☎0745(44)2214

第37回「人権を確かめあう日」 磯城郡集会

日時 4月12日(土) 午前9時30分～正午
開場 川西文化会館コスモスホール
記念行事
映画上映「あん」(約113分)
定員 250人 事前申込不要・参加費無料
定員に達し次第終了

※気象警報などの状況によって、開催を中止する場合があります。来場前に必ず川西町公式ホームページにて開催の有無をご確認ください。

問 住民保険課
☎0745(44)2611



FAX 0744(21)7888



募集

▼学習支援員

教育委員会では、毎週水曜日の午後に川西小学校で「放課後

☎0744(29)9060



施設

▼ふれあいセンター 休館日の変更

子育て支援センターの移転により、休館日を次のとおり変更します。(4月1日以降)
変更後の休館日 毎週月曜日、祝日、年末年始(12月28日～1月4日)
※大研修室と桔梗の間の夜間貸館は引き続き利用できます。(午後5時～9時30分)
問 社会教育課
☎0745(44)2214

春の交通安全 県民運動

令和6年は、県内の交通事故死者数及び人身事故件数は前年



運動期間中は、交通事故多発地域に対する重点的な交通指導取り締まりや交通安全施設の点検を実施するなどして、交通事故防止活動を強化します。住民の皆さんやドライバーの皆さんも交通安全意識を高めていただき、交通事故防止に取り組んでください。

より減少しました。しかし、依然として交通事故死者数に占める高齢者の割合は高く、厳しい情勢が続いています。

▼春の交通安全 県民運動

期間 4月6日(日)～15日(火)
全国重点
①こどもを始めとする歩行者が

安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践

- ② 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- ③ 自転車等のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底

問 天理警察署
☎0743(62)0110

▼交通事故死「ゼロ」を目指す日

実施日 4月10日(木)

- ・ 通学通路の見守り活動や家庭での交通安全に関する話し合いをしよう。
- ・ 「歩きスマホ」はとても危険です。歩行中はスマホ操作をやめよう。
- ・ 運転中、横断歩道に近づいたら減速して、歩行者がいれば一旦停止するなど歩行者優先意識を徹底しよう。
- ・ 自転車や特定小型原動機付自転車(いわゆる電動キックボード等)に乗車する際は、ヘルメットを着用しよう。

問 天理警察署
☎0743(62)0110

▼自転車に乗る時は
自転車安全利用五則

- ① 自転車は車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先。
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認。
- ③ 夜間はライトを点灯。
- ④ 飲酒運転は禁止。
- ⑤ ヘルメットを着用。

問 天理警察署
☎0743(62)0110



マイナンバー

▼マイナンバーカード
休日・夜間窓口(4月)

休日窓口

① 4月27日(日)

午前8時30分～12時30分

夜間窓口 毎月第2・4火曜日

- ② 4月8日(火)
- ③ 4月22日(火)

の午後7時まで
事前予約制 予約の際に、当日の来庁予定時間をお知らせください。予約がない場合は開庁しません。

予約期限 各日午後5時まで

① 4月25日(金)まで

② 4月7日(月)まで

③ 4月21日(月)まで

開庁場所 役場1階

住民保険課窓口

業務内容 マイナンバーカードの申請・交付(受取り)、電子証明書の更新

必要なもの 19ページに掲載の「窓口でのマイナンバーの申請に必要なもの」でマイナンバーカードの交付に必要なものを参照してください。

問 住民保険課
☎0745(44)2611



町HP(申請時
来庁方式について)

▼出張窓口でマイナンバー
カードを自宅で申請
(予約制)

役場への来庁が難しい人を対象に、職員が自宅に訪問し、写真撮影などマイナンバーカードの申請サポートを行います。申請後、1カ月程度で簡易書留にて郵送します。

- 対象者 自宅で介護を受けている人、高齢者や小さなお子さんがいる家庭なので役場へ来庁が難しい人で、次の①と②両方に該当する人
- ① 川西町に在住で、川西町に住民登録がある
- ② 初めてマイナンバーカードを申請する

※介助が必要な人には、訪問当日に介助者が同席していただく必要があります。

- ・ 本人確認書類
- ・ 通知カード(持っている人のみ)
- ・ 住民基本台帳カード(持っている人のみ)



▼窓口でのマイナンバーカード
の申請に必要なもの

- ・ 個人番号カード交付申請書兼電子証明書発行申請書(通知カードに付いている用紙。紛失した場合は役場窓口で申請書を発行します)
- ・ または、地方公共団体情報システム機構(J-LIS)から

問 住民保険課
☎0745(44)2611

日時 役場の開庁日(平日)／午前9時30分～11時30分／午後1時30分～4時
所要時間 15分程度
予約方法 希望の日程の1週間前までに、川西町役場住民保険課へお伝えください。後日、訪問日ご連絡します。

▼窓口でのマイナンバーカード
の受取りに必要なもの

- ・ マイナンバーカード交付通知書・電子証明書発行通知書兼照会書(役場から届くハガキ)
- ・ 通知カード(紛失した場合は窓口で紛失届を記入いただきます)
- ・ 本人確認書類(10ページ)
- ・ 住民保険課
☎0745(44)2611



問 住民保険課
☎0745(44)2611

送付されたQRコード付き交付申請書
本人確認書類(18ページ)
マイナンバーカード申請の顔写真(18ページ)
申請時来庁方式での申請は次の書類も用意ください
通知カードまたは個人番号通知書、住民基本台帳カード(持っている人のみ)、有効期限切れのマイナンバーカード(持っている人のみ)

▼住民票・印鑑登録証明書のコンビニ交付サービス

利用できる人 川西町に住所があり、利用者証明用電子証明書(数字4桁の暗証番号)が搭載されたマイナンバーカードを持っている人

取得できる証明書及び手数料

証明書	取得できる範囲	手数料
住民票の写し	川西町に住民登録がある人と、同じ世帯の人(本籍地・続柄・個人番号の記載有無の選択可)	300円
印鑑登録証明書(本人のみ)	川西町に住民登録があり、印鑑登録をしている人	300円

利用できる時間 午前6時30分～午後11時
(メンテナンス日を除く)

利用できる店舗 全国のセブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなど、コンビニ交付サービス対応のマルチコピー機を設置している店舗

利用方法

- ① 店舗に設置されているマルチコピー機の画面に表示される「行政サービス」を選択します。
- ② 「証明書交付サービス」を選択します。
- ③ ICカードリーダーにマイナンバーカードを置き、利用者証明用電子証明書の暗証番号(数字4桁)を入力します。
- ④ 証明書の種別(住民票・印鑑登録証明書)や部数を選択し、証明書交付手数料を納付します。
※コンビニエンスストアで取得した証明書の返品、交換や手数料の返金はできません。

問 住民保険課 ☎0745(44)2611

▼マイナンバーカード

申請に必要な本人確認書類の例

- ・ 通知カードまたは個人番号通知書を提示
➔ A1点もしくはB2点
- ・ 通知カードを紛失した/個人番号通知書を提示できない
➔ A2点もしくはA1点+B1点

区分	本人確認書類
A	免許証、パスポート、身体障害者手帳など
B	健康保険証、介護保険証、年金手帳、年金証書、子ども医療受給者証、学生証 など

※15歳未満の人は保護者の本人確認書類も必要

問 住民保険課 ☎0745(44)2611

▼マイナンバーカード申請の顔写真

役場窓口や出張窓口でマイナンバーカードを申請する場合は、職員が写真撮影を行います(無料)。職員による撮影に了承できない人は、ご自身で顔写真をご準備ください。



- 【規格】
- ・ 縦4.5cm×横3.5cm
 - ・ 6カ月以内に撮影したものの
 - ・ 正面、無帽、無背景のもの

問 住民保険課 ☎0745(44)2611

手続き

▼他市区町村の戸籍証明書の広域交付

本籍地が遠くにある人でも、最寄りの市区町村の窓口で戸籍証明書の交付を請求できるようになりました。

- 交付できる証明書
- ・戸籍謄本
 - ・除籍謄本
 - ・改製原戸籍謄本
- ※戸籍の届出による処理中やネットワークの一時停止等で取得できない場合があります。

広域交付で戸籍証明書等を請求できる人

- ・本人、配偶者
- ・父母・祖父母などの直系尊属、子・孫などの直系卑属

注意事項

- ・戸籍証明書等を請求できる人が市区町村の戸籍担当窓口へ行き、請求する必要があります。郵送や代理人による請求はできません。
- ・窓口に来た人の本人確認のため、顔写真付きの身分証明書(運転免許証、マイナンバーカードなど)の提示が必要です。

一部事項証明書、個人事項証明は請求できません。

住民保険課 ☎0745(44)2611



▼戸籍届出時の戸籍謄本等の添付が不要に

本籍地ではない市区町村の窓口へ婚姻届などの戸籍の届出を行う場合でも、戸籍謄本などの添付が原則不要になりました。(提出先の職員が本籍地の戸籍を確認することができるようになったため)

住民保険課 ☎0745(44)2611



健康・医療

▼带状疱疹予防接種

令和7年4月から、高齢者を対象に、带状疱疹予防接種が定期接種(B類)として開始されます。

- 対象者
- ①今年度65歳になる人
 - ②60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害があり日常生活がほとんど不能な人
 - ③今年度70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人
 - ④100歳以上の人間経過措置
- ※令和7年度のみに今年度対象になる人には、個別に案内します
- 接種回数 ワクチンによって異なります
- ・生ワクチン 1回
 - ・組換えワクチン 2回
- 自己負担 生ワクチン1回につき3千円、組換えワクチン1回につき7千円

保健センター ☎0745(43)1900



マイナンバーカードを活用した医療費助成に関する情報連携の先行実施

現在、医療機関などを受診する際には、医療機関の窓口で「健康保険証」もしくは「マイナ保険証」と「受給資格証」を提出する必要があります。将来的には、マイナンバーカード(マイナ保険証)のみの提示で受診が可能となる予定です。

川西町と田原本町、広陵町では、その「マイナ保険証のみの提示での受診」を奈良県内で先行して実施することになりました。

現在は、一部医療機関での先行実施(実証中)のため、医療機関を受診する際は、必ずお持ちの「受給資格証」を窓口で提示してください。



- 【対象となる医療費受給資格証】
- ・乳幼児医療費受給資格証
 - ・子ども医療費受給資格証
 - ・心身障害者医療費受給資格証
 - ・ひとり親家庭等医療費受給資格証
 - ・精神障害者医療費受給資格証(一般)

住民保険課 ☎0745(44)2611
福祉子ども課 ☎0745(44)2631

ご使用水量のお知らせ		
令和 年 月 分 (月 日 ~ 月 日 使用分)		
①	お客様番号	
②	メーター番号	
	口径	
	mm	
	様	
	今回の指示数	m ³
	前回の指示数(-)	m ³
	旧メーターの使用水量(+)	m ³
③	今回の使用水量	m ³
④	(参考)前回使用量	m ³ 前年同月使用量
	上水調定水量	m ³
	下水調定水量	m ³
	上水道料金	円(円)
	(内、消費税等相当額 %	
	下水道使用料	円(円)
	(内、消費税等相当額 %	
⑤	ご請求予定額	円
	口座振替日	
	(このお知らせは料金のお支払い日ではありません。)	
⑥	検針日	令和 年 月 日 検針員
	(お客様へ)	
⑦	口座振替済みのお知らせ	
	使用水量	m ³
	上水道料金	円
	下水道使用料	円
	合計金額	円
⑧	振替日	
	上記の金額をご指定の口座より振替いたしましたのでお知らせします。	
	奈良県広域水道企業団	

▼ご使用水量のお知らせ(検針票)の見方

- ①お客様番号 お問い合わせの際に、必要な番号。これまでの水栓番号(お客様番号)から変更となっています
 - ②メーター番号 検針を行うメーターの番号が表記
 - ③今回の使用水量 前回検針日から今回検針日までの使用水量が表記
 - ④前回、前年同月使用量 前回、前年同月の検針時の使用水量が表記
 - ⑤ご請求の予定額 4月検針分から隔月請求(2か月に1回)となるため、2か月分の料金等を合算した請求予定額が表記
 - ⑥検針日 今回検針した月日が表記
 - ⑦通信欄 お客様へのお知らせなどが表記
 - ⑧口座振替済みのお知らせ 回の振替日に口座振替で納付した領収金額が表記
- ※水道の使用名等に変更がある場合はご連絡ください。



相談

▼駅前行政相談

結崎駅前広場で、行政なんでも相談所を不定期開催しています。学校帰りや仕事帰りなど、気軽に相談ください。開催日は川西町公式LINEで事前告知します(予約不可、雨天や強風等の場合は予告なく中止します)

住民保険課 ☎0745(44)2611

▼中南和法律相談センター 無料弁護士相談

川西町は、奈良弁護士会の中南和法律相談センターに参加しています。このセンターは、平日は毎日、中南地域のいずれかの場所です。弁護士による無料法律相談を実施しています。

相談時間 1人あたり30分
相談料 無料
会場 奈良弁護士会ホームページ、川西町ホームページを
ご確認ください。
事前予約制
奈良弁護士会 ☎0742(22)2035

便利ツール

▼川西町Webマップ 運用を開始

令和7年2月から、「ゴミ置き場や消火栓、防火水槽、都市計画図など、川西町の地図情報を集約した「川西町Webマップ」を公開しています。パソコンやスマートフォンから地図情報を閲覧することができます。

デジタル推進室 ☎0745(44)3920



<https://www.sonicweb-asp.jp/nara-kawanishi/>

子育てガイド

妊娠期から子育てに関する記事を集めてみました。
ここに載せきれない情報は「くらしの情報」コーナーに掲載しています。

保健センター ☎0745(43)1900
こども・子育て広場 (準備中)



子育て支援センターが 川西文化会館内へ移転リニューアル

ふれあいセンター内に設置していた子育て支援センターは、利用者の利便性の向上・異年齢交流の促進・関係機関との連携強化を図るため、川西文化会館内へ移転します。

(移転後の名称)川西町こども・子育て広場「もくいく」

これまでの木育広場とその周辺が遊具やコミュニティスペースの整備を経て、未就学児から小学生までの幅広い年代のこどもとその保護者が集える屋内広場に生まれ変わります。

現在、5月中のオープンに向け準備を進めています。ご利用の皆さまには大変ご迷惑をお掛けしますが、今しばらくお待ちください。

広場がオープンするまでの間、子育てに関する相談はこども家庭センター(福祉こども課・保健センター)で受け付けます。オープン後は、こども家庭センターに加え、これまでと同じくこども・子育て広場でも相談を受け付けますのでご利用ください。



行事・イベントは一時休止中

広場がオープンするまでの間、これまで子育て支援センターで行っていた子育てに関する行事・イベント等の開催はありません。

☎ 福祉こども課 ☎0745(44)2631

地域振興券を発行します！

物価や燃料価格の高騰などによる影響を受けている住民の皆さまへの生活支援、消費喚起による地域経済の活性化を図るため、「川西町物価高騰対策地域振興券」を配布します。

対象者 令和7年3月1日時点で川西町の住民基本台帳に登録されている世帯の世帯主
配布金額 世帯員1人につき4千円分の地域振興券500円券×8枚
利用期間 4月21日(月)～7月31日(木)
利用方法 町内の登録店舗でのみ利用可能
登録店舗一覧は、封筒に同封します。

地域振興券協賛店募集

地域振興券を利用させてもらえる店舗を募集しています

対象 川西町に所在する商工・サービス業を営む店舗や事業所

申請期間 7月31日(木)まで ※土日祝除く
午前9時～午後5時
地域振興券発送時に同封する「取扱店舗一覧」に記載は締め切っています。

☎ 川西町商工会 ☎0745(44)0480

4月初旬以降に発送予定

配布方法 ゆうパックで発送

※さくら色の長3封筒で発送します
※配達時に不在の場合は、不在票に記載の案内により、再配達手続きを行ってください。

※ゆうパックで受け取れなかった人は5月1日以降に役場総合政策課へ受け取りに来てください。
その際、本人確認ができる書類を持参してください(マイナンバーカード、運転免許証など)

受取できる人:対象者と同一世帯の人
同一世帯以外の人を受け取る場合は委任状が必要

近所でも配布時期に誤差がある場合があります



☎ 総合政策課 ☎0745(44)2213

令和7年度タクシー利用料金助成券

高齢者や妊婦等の利便性の確保と生活エリアの拡大を図るため、対象者にタクシーチケット(助成券)を交付しています。

対象者 ①～③のいずれかに該当する人
①満75歳以上で自動車の運転免許を持っていない人
②満75歳以上で自家用車を所有していない人
③母子手帳を発行している妊婦

	枚数	使用期間
①	500円券×24枚	令和7年4月1日～令和8年3月31日
②	500円券×24枚	母子手帳発行日から2年間

対象となる利用
出発地か目的地のどちらかが川西町内である場合のタクシー利用時に利用できます。

利用可能なタクシー事業者
川西町に登録された事業者のみ利用可能

令和6年度に申請した人(①・②のみ)

今年度から自動更新を行います。
4月中旬以降に、令和6年度申請時に登録された住所へ発送します。

窓口でのお渡しを希望する場合
4月1日(火)から4月10日(木)までに役場総合政策課で受取手続きを行ってください(顔写真付きの本人確認書類が必要)。

※交付を希望しない利用しない場合は、役場総合政策課へご連絡ください。

令和7年度に新規申請する人
役場総合政策課で申請が必要となります。
①・②:顔写真付きの本人確認書類が必要
③:母子手帳が必要

☎ 総合政策課 ☎0745(44)2213

川西文化会館子ども講座

講座名	対象	活動日時	場所
川西町少年少女合唱団	4歳児～中学生	土曜日 午前10時～(年22回)	文化会館サークル室他
子ども琴講座	5歳児～中学生	土曜日 午前10時～(年22回)	文化会館サークル室他
子ども和太鼓講座	小学生 (各学年10名程度)	月曜日(年22回) 午後4時30分～	けやきホール

受講料 1講座1人あたり年間1,000円
(申込時に徴収)

☎ 社会教育課 ☎0745(44)2214
4月21日(月)までに受講料を添えて教育委員会事務局にお申し込みください。(和太鼓の1年生および新規受付は申込書のみ、受講料後日納入)



ふれあいセンター フリースペース開設

ふれあいセンター内に設置されていた子育て支援センターが文化会館内へ移転します。これにより、4月からは大研修室と桔梗の間を「フリースペースひだまり」として幼児・児童へ開放することになりました。

時間 午前9時～午後4時30分
休館日 月・祝日・年末年始
対象 未就学児、小学生
※未就学児は保護者同伴が必要
☎ 社会教育課 ☎0745(44)2214



かわにしWAKUWAKU+1と バンコクからやってきた マレットファンで座談会

国境を越えて子どもたちのことや活動について話し合います。(参加無料)

かわにしWAKUWAKU+1とは
地域の子育てをがんばるすべての人を応援する支援チーム
マレットファンとは
「子ども」に関わるすべての「おとな」の応援団
日時 4月12日(土)午後1時(受付)
場所 文化会館2階しきの間
参加費 無料
☎ 社会教育課 ☎0745(44)2214

子育て支援に興味のある人、地域交流について知りたい人、おとなも子どももみんなでおしゃべりしましょう♪



産後ケア事業

出産後、休息や育児支援が必要な人に、指定の施設で宿泊や通所で産後のケアを受けることができます。通所型の利用時間を、2時間・4時間・6時間・8時間から選ぶことができます。くわしくは、保健センターにお問い合わせください。

対象 出産後1年までの母子
利用回数 ・宿泊型 原則7日以内
・通所型 原則7日以内
☎ 保健センター ☎0745(43)1900

児童手当支払通知書の 送付は廃止

児童手当の制度改正に伴い、支払回数が年3回(2・6・10月)から年6回(偶数月の7日)となったことから、令和7年度から支払通知書の送付は廃止となります。今後は、通帳記帳等でご確認ください。

また、第3子以降のカウント対象となる大学生年代(平成15年4月2日生～平成19年4月1日生)の人について、進学・就職などで監護・生計維持関係に変更があった場合には、「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要です。

☎ 福祉子ども課 ☎0745(44)2631

離乳食教室

離乳食のすすめ方を実践(デモンストレーション)しながらわかりやすくお話しします。

【離乳食開始～2回食】

対象 生後6か月ごろまでの子どもと保護者
日時 4月23日(水) 午後1時30分～2時30分
(受付:午後1時15分～)

【離乳食2回食～完了期】

対象 生後7～12か月ごろの子どもと保護者
日時 4月23日(水) 午後2時45分～3時40分
(受付:午後2時30分～)

持ち物(共通)

母子健康手帳、赤ちゃん用スプーン、オムツ等
子どもに必要なもの



離乳食の始め方や進め方など困っていることはありませんか?管理栄養士が離乳食の進め方や作り方のポイントを分かりやすくお伝えします。子さんの月齢に合わせた離乳食の試食もあります。

☎ 4月18日(金)までに保健センターへ
☎・場所 保健センター ☎0745(43)1900

保健センター こどもの健康診査

お子さんの健診、予防接種、教室で来所する際は、必ず母子健康手帳を持参してください。転入等で予防接種の予診票を持っていない人は、保健センターまで連絡してください。



☎・場所 保健センター ☎0745(43)1900

▼4月のスケジュール

項目	対象	日時	内容
4・5か月児健康診査	令和6年10月6日～ 令和6年12月5日生	4月7日(月) 午後 *受付時間は、個別に案内します	問診、身体計測、内科診察、生活相談、栄養相談
2歳児歯科検診	令和4年9月21日～ 令和4年12月20日生	4月16日(水) 午前 *受付時間は、個別に案内します	歯科検診・歯科相談・講話・生活相談・栄養相談
10ヵ月児相談	令和6年5月21日～ 令和6年8月15日生	5月15日(木) 午前 *受付時間は、個別に案内します	離乳食のお話・歯磨きのお話・身体測定・生活相談・栄養相談・歯科相談

相談窓口

※祝日の都合で今月は別日で実施

相談窓口	日時・場所	内容	間・申
行政なんでも相談所 毎月第3木曜日	4月17日(木) 午前10時～12時 役場2階202会議室	行政について苦情や意見・要望など 相談員:行政相談員(国から委嘱) →駅前行政相談所はLINEでお知らせ	住民保険課 ☎0745(44)2611
人権なんでも相談所 毎月第3木曜日	4月17日(木) 午後2時～4時 事前予約制:前日の午後4時まで 役場2階202会議室	差別、いやがらせなど、人権に関して 悩みごとや困りごと など 相談員:人権擁護委員(国から委嘱)	住民保険課 ☎0745(44)2611
消費生活相談窓口 (三宅町との広域連携事業) 毎週火曜日	4月1日(火)・15日(火) 午前10時～午後3時 役場2階図書室	消費生活(売買や賃貸借などの契約に関する事など)について 相談員:消費生活相談員(国から認定) ※川西町と三宅町ともに同じ相談員が対応	住民保険課 ☎0745(44)2611
	4月8日(火)・22日(火)・28日(月) 午前10時～午後3時 三宅町役場3階第2会議室		三宅町役場 産業振興課 ☎0745(44)3071 相談専用 ☎0745(43)3588
子ども家庭センター	(随時) 電話・来所・訪問・郵便・FAX	0歳から18歳までの子どもとその家庭及び妊産婦の困りごとに関する事	福祉子ども課内 ☎0745(44)2631 FAX:0745(44)4780 ✉ fkenkou@town.nara-kawanishi.lg.jp 保健センター内 ☎0745(43)1900 FAX:0745(43)2812 ✉ fhoken@town.nara-kawanishi.lg.jp
まるっと相談室	(随時) 電話・来所・訪問にて相談に応じます	なんとなく気になること、どこに相談したらよいかわからないこと、様々な困りごとが絡み合った相談など	福祉子ども課 ☎0745(44)2631 保健センター ☎0745(43)1900 地域包括支援センター ☎0745(42)1180 住民保険課 ☎0745(44)2611 社会福祉協議会 ☎0745(43)3939
	出張相談(毎月第3水曜日) 4月16日(水) 午前10時～11時30分 おくやまテラス (スーパーおくやま1階)		
健康相談	4月7日(月)・5月7日(水) 午前9時～11時30分 ※時間予約制 保健センター	健康診査結果の説明、生活習慣病・日常生活に関する事など ※健康診査や血液検査の結果などあれば持参してください。	保健センター ☎0745(43)1900
こころの健康相談	随時 ※時間予約制 お問い合わせください	本人・家族の心の悩み など 相談員:精神保健福祉士・保健師など	保健センター ☎0745(43)1900
高齢者の相談窓口	随時 来所・訪問・電話にて相談に応じます	高齢者の皆さまが、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護・福祉・医療などさまざまな面から支援します。	地域包括支援センター ☎0745(42)1180

町立川西幼稚園(認定こども園)

年長組さんとお別れ会



みんなの憧れだった年長組のお兄さんとお姉さん。卒園式を前にお別れ会を開きました。ダンスやじゃんけん列車、クイズなど楽しい時間はあっという間。最後に「ありがとう」の気持ちを込めて、年少・年中組から思い出の写真が詰まったスライドショーにのせて歌をプレゼント。感動のあまり涙しながら喜んでくれたり、拍手を送ってくれたりする年長組の姿が見られました。年長組と一緒に過ごした1年間は、子どもたちにとって宝物になっていることでしょう。

▼園庭開放日 4月2日、9日、16日、23日、30日 すべて(水)
午後2時30分～4時30分
問 川西幼稚園 ☎0745(44)0380

成和保育園

保育発表会



年度の最後に毎年行っている保育発表会を今年度もホールをお借りして開催しました。当日は緊張してしまう子や、早くお家の方に見てもらいたいと意気込んでいる子など、いろんな表情を見せてくれました。発表会が始まると、みんな生き生きと普段の練習以上の力を発揮してくれていました。出番が終わり舞台袖に退場してくるときの、子ども達の満足した顔が忘れられません。発表会の練習や本番を通して、お友達同士で協力して努力する大切さを感じてくれたらと願っています。

▼園庭開放日 4月19日(土)
午前10時～午後4時
※午前中は未就学児のみ
問 成和保育園 ☎0745(44)0047

川西こども園

元気いっぱい!



とびばこを跳んだり、マットで前転、フラフープ・・・お部屋の前の廊下やエントランスを通して、こども園の中をぐるっと一周!

からだづくりを楽しんでいます!

今年度も、子どもたちがのびのび、健やかに成長できるよう、見守っていききたいと思います。

▼園庭開放日
4月8日、15日、22日すべて(火)
午前10時～11時30分
問 川西こども園 ☎0745(44)1611

▼小児科・産婦人科オンライン相談

スマートフォンで小児科医、産婦人科医、助産師に無料相談できます。まずはLINEの友だち追加を! LINEを利用していない場合はウェブサイトから会員登録ができます。会員登録に必要な合言葉は、お問い合わせください。

問 保健センター ☎0745(43)1900

産婦人科
オンライン

@sanfujinkaonline

小児科
オンライン

@syounikaonline

▼すくすくアプリかわにしby母子モ

妊娠・出産・子育ての記録ができたり、川西町の子育て情報が届いたりするスマホアプリ「すくすくアプリかわにしby母子モ」の配信をしています。

問 保健センター ☎0745(43)1900

母子手帳アプリ
母子モ

総務省をかたる不審な電話に注意

総務省や大手通信事業者をかたり、「2時間後に電話が使えなくなる」などの不審な電話に関する相談が寄せられています。「2時間後に電話が使えなくなる」という音声ガイダンスが流れ、1番を押すとオペレーターとつながり、個人情報を聞き出すケースが確認されています。

【相談事例】〈国民生活センター発表〉

自宅の固定電話に総務省を名乗り「これから2時間後に通信できなくなる」という電話がかかってきた。非通知設定からの着信だった。突然通信できなくなることはないはずなので、明らかにおかしい。(70代女性)



消費生活相談員からのアドバイス 「トラブルにあわないために」

- ・総務省や大手通信事業者から、電話を停止することに関して、自動音声ガイダンスやSMSを使って連絡することは絶対にありません。
- ・非通知や知らない番号からの電話は不審な電話のおそれがあります。不安をあおって個人情報を聞き出そうとしています。個人情報は絶対に伝えないでください。音声ガイダンスが流れた場合には、最後まで聞かずに電話をすぐ切ることも大切です。
- ・個人情報を伝えてしまった、あるいは被害が疑われる場合は、消費生活センター等や警察へ相談しましょう。



☎ 住民保険課 ☎ 0745 (44) 2611

MRI 検査を受ける前に…

診療放射線技師 船戸 泰希

Q1 MRI 検査って？

MRI 検査とは大きなトンネルに磁場を発生させて、磁石の力を利用して内臓や血管・組織を撮像する検査です。CT 検査に比べ撮影に時間がかかるため広い範囲の撮影は困難ですが、良好なコントラストの写真、つまり病変と正常組織の区別がつけやすい写真を得ることができます。そのため、造影剤(画像診断検査をより分かりやすくする薬剤)を用いることがCTに比べ少ないのも特徴の一つで患者様にとってより安全な検査が進められると考えます。

Q2 検査前の準備って？

金属などを持ち込むと吸い寄せられたり、発熱したり、画像に影響を与える可能性があります。金属(ネックレス・指輪、入れ歯、メガネ等、補聴器)や、貼り物(湿布・カイロ・エレキバン)、カラーコンタクトなどを身に着けている場合は取り外しが必要です。また、化粧(つけまつげ・マスカラ・日焼け止め等)、ネイルアート、マニキュアなども金属を含んでいるものがあるため、落としてもらう場合がありますので事前にご相談下さい。

検査で来院される際以上のことに注意し、事前に準備戴けるとスムーズに検査が進められます。

Q3 注意する事って？

体内金属(人工内耳、ステント、インプラント、ペースメーカー、除細動器)やリブレ・刺青やアートメイク等がある場合、MRI 検査を受けられないことがありますので予約時には必ず主治医にお伝えください。

その他、ご不明な点やご質問がございましたらお気軽に放射線科までご連絡ください。



☎ 国保中央病院 ☎ 0745 (32) 8800



おすすめ
児童書



「ミツバチとミミズ」
フロランス・ティナル/作
日本文化啓発

私たちが食べているものの半分は、身近にいるミツバチとミミズによって命をあたえられている。ミツバチの受粉やミミズの土地を耕す技術など、それぞれの体の仕組みや自然界での大切な役目、生態などをイラストでわかりやすく紹介。彼らを環境変化や汚染による危機から守るために、必要なことを知ろう！小学3・4年生から。

おすすめ
一般書



「自由の丘に、小屋をつくる」
川内 有緒/著 新潮社

「生きる力ってなんだろう？」東日本大震災をきっかけに「物を買って消費するだけ」の価値観に疑問を抱いた著者。40代で生まれたわが子が、この困難な時代を生き抜くために自分にできることは何なのか。たどりついたのは「小屋をつくる」ことだった。不器用ナンバーワンの著者による、軽快なものづくりエッセイ。

図書館アルバム 特別編



1/26に、奈良文化財研究所の講師を迎え、ワークショップ【よみがえった古代のボードゲーム「かりうち」】を開催しました。万葉集にも出てくる奈良時代のゲームに、子どもたちも年配の方も、大いに盛り上がりました。当時の衣装や「かりうち」の盤面のレプリカ、島の山古墳の出土品にも皆興味津々でした。



4月のえほんのへや・おはなし会

20日(日) 2階 おはなしのへや

- ◇ 2・3さいのえほんのへや 10時～10時20分
- ◆ 小さい人(4歳～小学1年生) 10時30分～11時
- ◆ 大きい人(小学2年生～中学生) 11時～11時30分

※状況により変更となる場合があります

〈相互貸借サービス〉のおしらせ

図書館でお探しの本が見つからないとき、県内外の他の図書館から借りて、できるだけご希望にお応えします。館内にある「予約・リクエスト申込みカード」に必要事項をご記入の上、カウンターまでお持ちください。お申し込みは、お一人1カ月につき1冊までです。

※費用が発生する場合は利用者負担となります

■相互貸借ができない資料(一例)

1. 貸出館の受入から6ヵ月以内の資料(新刊書等)
2. 貸出館で予約が多い資料
3. 貸出館で禁帯出となっている資料(郷土史・貴重書・参考図書・新聞・雑誌最新号等)
4. 視聴覚資料(BD・DVD・LD・ビデオ・CD・ジャケット等)

◆ご注意

- ・ご提供までに時間がかかる場合があります。
- ・資料によってはご提供できない場合があります。
- ・貸出期間は2週間(延長及びポスト返却不可)です。
- ・複写は制限があります(貸出館の規定による)。
- ・申込者の希望する図書館から借り受けるとは限りません。また借り受けの依頼は当館が行います。



こどもの読書週間'にちなんで、下記の期間中は貸出冊数を10冊に拡大します。

対象期間 4/19(土)～5/11(日)

4月の図書館カレンダー 開館時間

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

午前9時30分～午後5時
☎0745(44)2212
図書館が閉まっているときは、「本を返すポスト」をご利用ください。(視聴覚資料・他館借受資料等を除く)
■→休館日
詳しい情報はWEBへ→

※毎週日曜13:00～17:00は「にぎやかタイム」(休館日を除く)

結崎駅前イベントを開催

令和7年3月、近鉄結崎駅前に交流施設（シェアキッチン・屋根下広場）が完成しました。

施設のオープニングと川西町制50周年を記念したイベントを開催します。ぜひご来場ください。

日時 5月25日(日) 午前10時～午後3時(予定)

場所 結崎駅前交流施設・広場

イベントの内容は、川西町役場の若手職員で結成した「川西若手課」にて現在準備中です。シェアキッチンのオープンにちなんで、奈良県内・川西町内で活躍中の人気店舗やキッチンカーの出店を予定しています。詳細が決まり次第、お知らせします。

☎ まちづくり推進課 ☎0745(44)2280



①シェアキッチン内観/客席 ②シェアキッチン内観/厨房 ③屋根下広場・デッキ ④シェアキッチン外観 ⑤施設大屋根 ⑥駅前広場への眺め ⑦施設外観

山添村こども家庭センター「てんくる」

山添村立こども園きらりに併設している山添村こども家庭センター「てんくる」は、子どもを真ん中に、人がつどい、「学び・体験・ふれあい」を通していろんなことにチャレンジできる交流拠点をめざし取り組んでいます。ぜひ一度、お越しください。

遊び場開放

開放施設 子育て支援室・なないろホール・園庭等

開放日時 日曜日 午前9時から午後4時

休館日 祝日・年末年始



こども園きらり(オープンスペース)の部屋の貸出

日曜日の午前9時～午後4時までこども園きらり内の部屋を利用することができます。子育てイベント、ワークショップ、講演会、サークル活動、サロン活動等でどなたでも利用可能です。ぜひご利用ください。

部屋名	使用料(1時間あたり)
なないろホール	700円
アトリエ	500円
ランチルーム	600円

○使用日の7日前までに申請が必要です。

○こども園の園行事で利用できない場合もあります。

○入場料等を徴収する場合は、2倍の使用料となります。

☎ 山添村こども家庭センター ☎0743(85)1002

大和まほろばネットワーク(大和まほろば広域定住自立圏)は、天理市、山添村、川西町、三宅町、田原本町で構成され、様々な分野で連携し人口の定住を促進するための広域行政の取組です。このコーナーでは圏域市町村のニュースやイベントを紹介しています。

タウンプロモーション用
ロゴマーク



ちかいが、チカラに。
かわにし

町を構成するいろんな要素が「ちかく」に集まって町木「けやき」の形になっています。幹は「川」の字。

町長の活動日記

昭和特殊印刷社様の
新社屋お披露目会に、お招きいただきました。

唐院工業団地 拡張エリアにて、昭和特殊印刷社様が3月より事業開始され、新社屋のお披露目会にお招きいただきました。

新しい社屋の中には、最新鋭の印刷機器や、自動運搬装置が導入されており、それを使ってフィルムに凄い速さで美しく印刷がなされていました。ここで印刷されたフィルムは、皆さまも良くご存じの大手メーカーの食料品や、お菓子、日用品のパッケージとなり、日本中で使われます。

代表取締役の垣内一兵氏は、私と同世代。3年半前に初めてお会いした時から、パワフルで非常に高い意欲を感じる方です。今後の発展に向けたビジョンも具体的に描いておられ、私もお会いするたびに良い刺激をいただいています。既に、川西町内の工業ゾーンに立地されている企業の皆さまとの組織である「川西町まち企業リンク」に、参加していただいています。

昭和特殊印刷社様の更なるご発展をお祈りするとともに、住商工のバランスのとれた町づくりに、引き続き、取り組んでいきたいと思っております。



町の動き

人の動き

3月1日現在

区分	人口
総人口	7,969人
前月人口	7,982人
人口増減	▲13人
(転入)	19人
(転出)	▲23人
(出生)	2人
(死亡)	▲11人
(その他増減)	0人

☎ 住民保険課 ☎0745(44)2611

年齢	人口	比率
0～14歳	807人	10.1%
15～64歳	4,279人	53.7%
65歳～	2,883人	36.2%

世帯数

世帯数	3,593世帯
前月世帯数	3,589世帯
世帯増減	4世帯

家庭ごみの排出量 (2月分)

☎ 住民保険課 ☎0745(44)2611

	排出量	前月比	前年同月比
可燃ごみ	92.95t	80.4%	89.7%
不燃ごみ	7.00t	115.9%	72.0%
資源ごみ	12.96t	146.9%	121.5%

てんいち先生





第27回

面塚さくらまつり

場所 結崎面塚公園
 期間 4月5日(土)
 午後2時～午後6時30分
 午後8時 消灯

- ・ステージイベント
和太鼓クラブ・お琴演奏等
- ・飲食ブース
- ・ふるまい など

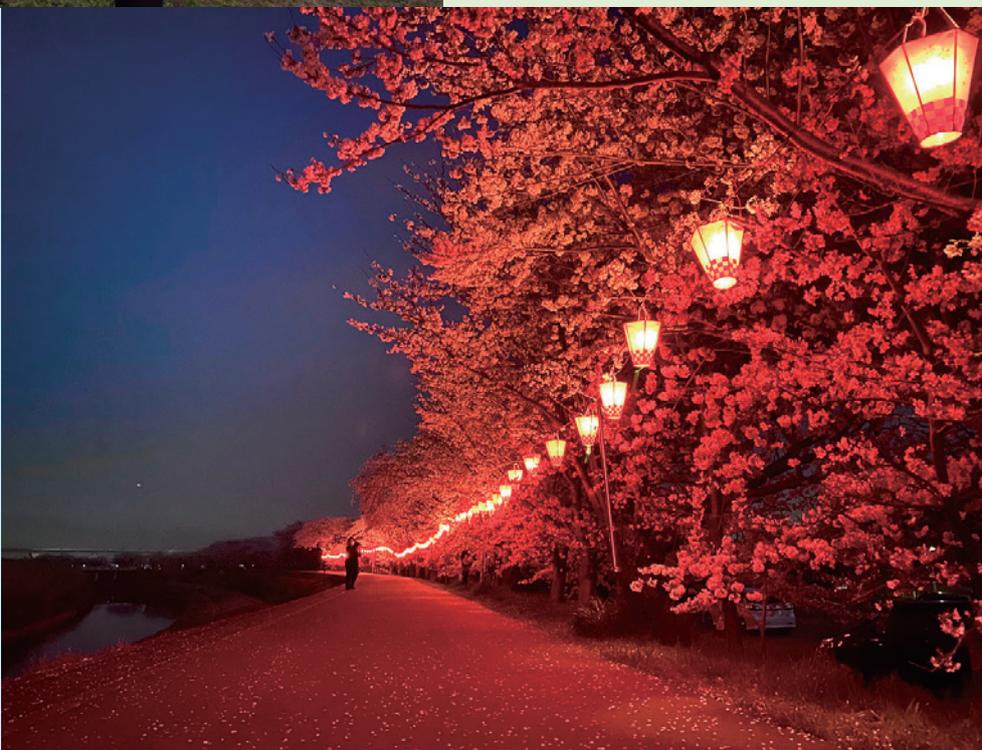
☎ 面塚さくらまつり実行委員会
 (菊地)
 ☎090 (6750) 6931

面塚公園ライトアップ

さくらの開花にあわせて川西町の面塚公園堤防でさくらのライトアップをしています！

期間 4月中旬まで
 (開花状況により変更あり)
 時間 日没から21時まで

☎ 総合政策課
 ☎0745 (44) 2213



おくやまテラス 使い方は人それぞれ

川西町ではスーパーおくやま結崎店から空き店舗を提供いただき、住民の皆さまが行うイベントやショップにチャレンジできる場として活用しています。

▶ イベントやお店の
 出店予定、出店方
 法はこちらから



☎ 総合政策課
 ☎0745 (44) 2213

